

2023年度
「正会員に対する活動助成」活動報告書

団体名	沖縄県社会福祉士会
-----	-----------

■活動報告の詳細

具体的な 活動内容 (2,000文字以内)	<p>1. 活動の具体的内容</p> <p>ソーシャルワーカーデーに合わせて、フォト・川柳を募集し、テーマを「ソーシャルワークにちなんだもの」として設定し、日頃のソーシャルワーク活動を写真や川柳にて表現してもらうよう応募をかけた。</p> <p>作品募集と合わせて、選考委員を募集し委員会に置いて審査するように計画していたが、応募作品が少ない状況であったので公募する対象を広げ、期間を延長して募集活動を行った。また、ご協力していただける他団体（NPO 法人沖縄ソーシャルワーカー協会・沖縄県医療ソーシャルワーカー協会・沖縄県精神保健福祉士協会）にも賛同していただき協力を仰いだ。</p> <p>広報活動イベントを同時に企画していたが、人数を収容できる広い会場を借りることが厳しい状況であったため、年内に表彰式のみを行うことになった。授賞式以前には、マスコミ関係者にも広報し、社会福祉士会のPR活動を取り上げてもらえるよう告知を行った。</p> <p>表彰式には、表彰式に合わせ、作品の案内・受賞者の感想コメント・審査講評などを行い、日頃のソーシャルワークについて、作品を通して語り合う場となった。マスコミ関係者（沖縄タイムス社）が来訪され、受賞者インタビュー取材と全体での記念撮影を行い、12月12日新聞に取り上げられた。</p> <p>年が明け、2月に「ワールドカフェ～これからの社会福祉士会を語り合う交流会～」イベントを開催し、社会福祉士の役割、魅力、活動領域等の話を交えながら、沖縄県社会福祉士会の今後について会員の皆様と話し合う機会を持った。参加賞として、当会イメージキャラクター「ていーだ君」を使用したステッカーを配布した。ラインスタンプ（無料ダウンロード）は紹介が間に合わなかったが、スタンプは完成しており、今後会報を通じて案内できるようにしていきたい。</p> <p>2. スケジュール</p> <p>5月 広報チラシ作成・会員へ広報活動・選考委員公募・ステッカー作成⇒作品を募集</p> <p>7月 作品募集</p> <p>11月 選考会</p> <p>12月 受賞者表彰式</p> <p>2月 社会福祉士の魅力を語り合う「ワールドカフェ」イベント交流会開催</p>
-----------------------------	---

沖縄県社会福祉士会 広報委員会企画

川柳・フォトコンテスト 2023

募集テーマ

「ソーシャルワーカー」

応募締切 7月末日まで

写真や川柳で「ソーシャルワーカー」を盛り上げよう!!

受賞者には、下記の賞金をプレゼントします!

参加賞あり

最優秀賞

5万円

・フォト部門

最優秀賞 (1名 5万円) ・優秀賞 (3名×1万円) ・入選 (10名×2,000円)

・川柳部門

最優秀賞 (1名 5万円) ・優秀賞 (3名×1万円) ・入選 (10名×2,000円)

8月に受賞者発表会を予定! (一般の方も入れる展示会になります)

応募条件

応募は、下記のいずれかに所属している方に限ります。

沖縄県社会福祉士会、沖縄ソーシャルワーカー協会、沖縄県医療ソーシャルワーカー協会
沖縄県精神保健福祉士協会、社会福祉士・精神保健福祉士を目指す大学・専門学校

応募方法

締切日までに下記の方法で、写真または川柳にペンネーム・氏名・住所を添えてお送りください。

メールアドレス: kouhou.ocsw@gmail.com

持ち込み・郵送: 沖縄県那覇市首里石嶺町4-135-1くしぼるビル207

- ※ 写真をメールで送る際は、Windowsで表示できる形式(png、jpg、gifなど)でお送りください。
- ※ 郵送・メールをする際は、タイトルを「県社会福祉士会 川柳・フォトコンテスト2023 応募」など、わかりやすいタイトルをお願いします。
- ※ テーマに沿った自分で撮ったり作成した写真や川柳をお送りください。
人物を主題にした写真作品の場合は被写体の人物から了解を得てください。
- ※ 応募いただいた写真や川柳、応募者のペンネームは、受賞者発表会にて展示されるほか、
沖縄県社会福祉士会の広報活動に必要な範囲で使用されます。

後援

NPO法人 沖縄ソーシャルワーカー協会



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会
Okinawa Association of Social Workers in Health Services



沖縄県精神保健福祉士協会



コンテスト参加賞 (ステッカー)



沖縄タイムス 12月12日(火)

川柳・フォトコンテスト!



挨拶で
広げる支援、地域から

最優秀賞に大嶺さん

県社会福祉士会 介護福祉の川柳コン

【那覇】県社会福祉士会は2日、ストレスの少なくない介護福祉の現場を前向きにユーモラスに捉えていること、川柳・フォトコンテストを初企画し、那覇市内で表彰式を開いた。写真。

川柳部門は29作品の中から、沖縄統合医療学院社会福祉学科1年の大嶺碧さん(26)浦添市IIの「挨拶で 広げる支援 地域から」が最優秀賞に選ばれた。

社会福祉士を目指す大嶺さんは、地域の公民館活動を視察した経験などから「住民同士つながることが、地域福祉の面で大切だ。」

審査委員長を務めた上里一之さん(60)は「地域を見守り支えるベースとなるのは、あいさつを交わすことができる人間関係」と講評した。「サラリーマン川柳」のようなユーモアをもつと社会福祉の現場に取り入れ、前向きな気持ちで関わる人が増えるといい」と話した。

コンテストには川柳のほかフォト部門もあり、ソーシャルワーカーや学生ら計10人が参加した。

(社会部・城間陽介)

ワールドカフェ方式で語り合おう♪ ～これからの社会福祉士会を語り合う交流会～

飲み物
お菓子
付き

参加費
無料

参加者大募集

- ・こんな社会福祉士会だったら楽しいだろうな～
- ・違う分野の社会福祉士と交流したい♪
- ・生活圏の近い方とネットワークを作りたい!(^~^)!
- ・社会福祉士としての働き方を見直したい!
- ・社会に貢献できる社会福祉士会を創りたい!!



日時

2024年 2月 17日 (土) 13:00~17:00

場所

沖縄県総合福祉センター 402研修室

対象者

沖縄県社会福祉士会 会員

申込・問合せ:沖縄県社会福祉士会事務局
098-943-4249 info@ocsw.or.jp
こちらのQRコードからお申し込み下さい



沖縄 CSW 通信

3月号
2024/3/21
第291号

ワールドカフェ～これからの社会福祉士を語り合う交流会～

令和6年2月17日（土）に沖縄県総合福祉センター研修室にて「これからの社会福祉士を語り合う交流会」が行われました。



アイスブレイクとして「ヘリウムリング」を行いました。「ヘリウムリング」とは、フラフープ1本を使って行うゲームです。フラフープを囲んで数人が人差し指にフラフープを乗せ、そのまま下がってゆき、床にフラフープを置くというゲームです。簡単そうに思えるゲームですが、メンバーの動きにばらつきがあるとフラフープが離れてしまうので、お

互いに声を掛け合いながら、タイミングを合わせていかないとやり直しになります。会員の皆さんのふだんの連携パワーが発揮されたのかチームワークを活かして協力して取り組みやすい雰囲気作りができました。

その他、何枚かあるうちのカードから一枚を選び、カードのキーワード（言葉）に合わせて自己紹介を行いました。最初のうち、参加者の皆さんは緊張気味の様子でしたが、話が進むにつれて今後の社会福祉士会について色々な意見交換ができました。社会福祉士会のイメージ・どんなメンバーが集まっているのか、こんな活動があったらいい等のお互いの意見交換を行うことで改めて社会福祉士という専門職としての自覚や気づきが生まれる場となりました。



後半は、各グループで集まった意見をまとめて発表する時間となりました。今回の司会を務めていただいた平良純子さんから、集まったご意見やアイデアをどのように実現していけるかについて役員会等で議論していきたいとのコメントがありました。

事務局から美味しいお菓子やお茶の提供していただき、リラックスしやすい雰囲気での交流会となりました。普段は研修や会議等で使用している場所ですが、交流会だと皆さんの笑顔も多く一体感を感じた交流会となりました。

（広報委員会：伊志嶺）